

国際学会発表の報告

蛋白質研究所超分子構造解析学研究系

D1 東浦彰史

2006年11月20日から23日にかけて、つくば国際会議場で行われた「Joint Conference of the Asian Crystallographic Association and the Crystallographic Society of Japan」に参加した。例年参加している日本結晶学会の年会とは異なり、アジアの諸地域からの研究者が多数参加しており、盛大に催されていた。この学会において、「Refinement of high resolution X-ray structure; the case of Taka-amylase A and Lysozyme」と題してポスター発表を行った。国内外の多数の方々に様々な質問、アドバイス等していただいた。非常に有意義なディスカッションを行うこともできた。また、アジアの最先端の研究に関する講演も多くなされており今後の研究に役立つ情報、そして自分自身のモチベーションを高めることができた。

このような学会への参加・発表を支援していただき、まことにありがとうございました。